

神奈川県立総合教育センター「かながわ授業のタネ」実施要項

1 趣旨

「かながわ授業のタネ」は、神奈川県内の優れた授業実践を掘り起こし、それを継承・発展させていくため、教職員等が開発した優れた教材・教具の広範な普及・共有を図り、授業を中心とする本県の教育活動の充実と教職員の意欲を喚起することを目的に実施する。

2 主催

神奈川県立総合教育センター（以下「総合教育センター」という。）

3 概要

教材・教具等の収集と普及を行う。

(1)教材・教具等の収集

県内の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員等が開発した教材・教具や普段実践している授業のアイデア等を広く収集する。

(2)収集したものの普及

収集したものを、プリント化、解説映像の製作等活用しやすい形に加工して、カリキュラム開発センター等での展示・配布、ホームページ上での公開、研修講座等での活用を通して普及を図る。

4 分類

「かながわ授業のタネ」は、次のように分類し、それぞれ小学校分野、中学校分野、高等学校分野及び特別支援学校分野で収集する。中等教育学校にあつては、その前期を中学校分野、その後期を高等学校分野に属するものとする。

(1) 教材・教具

教材とは副読本、標本、学習用ソフトウェア、教育番組、映像資料など、授業や学習に用いる各種の材料を指し、教具とは黒板、掛け図、標本、視聴覚器具、運動用具など、学習を効果的に行うための用具や道具を指す。

(2) 授業アイデア

授業アイデアとは、導入時に児童・生徒の興味関心を引き出す活動、児童・生徒にとって新しい概念をわかりやすく説明する工夫、集中力が途切れてしまった児童・生徒をもう一度学習活動に向かわせる工夫などのアイデアを指す。

5 参加資格

- (1) 県内の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員または教職員により構成される団体
- (2) 県教育委員会、市町村教育委員会及びその所管する教育機関の職員または職員により構成される団体
- (3) 神奈川県立総合教育センター所長（以下「所長」という。）が認める者または団体

6 参加要領

- (1) 「かながわ授業のタネ」には、使用している素材についての著作権や個人情報などに係る権利処理が完了しているもののみ提供できるものとする。

(2) 提出物

ア 教材・教具

内 容：開発した教材・教具（実物の提出が困難な場合は、写真等を添付すること。）または、開発したものを集録した記録メディアと学習指導案等、学習指導の効果分かるもの。

概 要：開発の趣旨、活用法及び成果等について記述した『神奈川県立総合教育センター「かながわ授業のタネ」参加用紙』（様式1）を提出すること。

イ 授業アイデア

内 容：授業場面における児童・生徒たちの興味関心を引き出すアイデア、児童・生徒の学習効果をあげる一工夫等。

概 要：アイデアの実際、活用法及び成果等について、『神奈川県立総合教育センター「かながわ授業のタネ」参加用紙』（様式1）を提出すること。

(3) 参加教材・教具の輸送及び返却

- ア 「かながわ授業のタネ」への教材・教具等の提供に係る送料や輸送費は、全て提供者（団体）が負担するものとする。
- イ 「かながわ授業のタネ」へ提供された教材・教具等（以下「提供教材等」）及び提出書類は、原則として返却しない。ただし、提供者（団体）が返却を希望する場合は、その都度検討するものとする。

(4) 教材等の権利及び公開

- ア 提供教材等は、必要に応じて、総合教育センターにおける展示、Webページにおける公開等をするものとする。また、総合教育センターから学校及び教職員へ配布できるものとする。
- イ 提供教材等は、教育利用に限り、広く神奈川県内の教職員が無償で活用することを前提とするため、活用する者は自由に改変することができる。また、総合教育センターは、提供された教材等を、提供者に断りなく加工することがある。
- ウ 教材等の提供者（提供団体の構成員を含む。）は、その氏名及び所属名を、教材等及び提出書類とともに総合教育センター及び神奈川県教育委員会のWebページに掲載されることを許諾したものとする。

(5) 提出先

総合教育センター 教育事業部 教育課題研究課

附 則

この要項は、平成 24 年 7 月 1 日より施行する。

この要項は、平成 25 年 8 月 1 日より施行する。

(様式1)

神奈川県立総合教育センター「かながわ授業のタネ」参加用紙

平成 年 月 日

①教材・教具		②授業アイデア		(どちらかに○印)
名称				
氏名・フリガナ (団体名: 団体の場合はその構成員名簿を添付すること。)				
分野 (校種)		職名	所属名	
教科・領域等	<input type="checkbox"/> 教科・科目等 () <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 () <input type="checkbox"/> 教育に関する今日的課題 () <input type="checkbox"/> 特別支援教育等 () <input type="checkbox"/> その他 ()			
利用学校種	<input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> その他 ()			
対象学年	<input type="checkbox"/> 小学校1年 <input type="checkbox"/> 小学校2年 <input type="checkbox"/> 小学校3年 <input type="checkbox"/> 小学校4年 <input type="checkbox"/> 小学校5年 <input type="checkbox"/> 小学校6年 <input type="checkbox"/> 中学校1年 <input type="checkbox"/> 中学校2年 <input type="checkbox"/> 中学校3年 <input type="checkbox"/> 高等学校1年 <input type="checkbox"/> 高等学校2年 <input type="checkbox"/> 高等学校3年 <input type="checkbox"/> その他 ()			
【要旨】 教材・教具・授業アイデアの趣旨、内容、利用方法、活用場面、児童生徒の反応等、またデジタル教材の場合には必要があれば動作環境について記述する。 (A4判で4ページまでの資料を添付することができる。)				
著作権及び利用条件等に係る特記事項				

